

解説 高野 和憲

狂言  
舟ふな

太郎冠者 石田 幸雄  
主 中村 修一

狂言  
月見座頭

座頭 野村 万作  
上京の男 深田 博治

休憩二十分

狂言  
釣針

太郎冠者 野村 萬齋

主 高野 和憲  
妻 月崎 晴夫  
立衆 中村 修一  
立衆 飯田 豪  
立衆 石田 淡朗  
立衆 岡 聡史  
立衆 深田 博治  
乙 内藤 連

舟ふな (ふねふな)

主人が太郎冠者を連れて西宮見物に行く途中、神崎の渡しに着く。太郎冠者が渡しの舟に向かっ「フナやーい」と呼ぶので、主人が「フネ」と呼ぶようにたしなめると、太郎冠者は「フナ競う堀江の川の水際に…」という古歌を引き合いにし出して「フナ」が正しいのだと言い張る。主人も「…島がくれ行くフネをしそ思ひ」という古歌で応酬するが、太郎冠者は納得せずに次々と別の古歌を引き合いにし出してくる。主人は…。

違っているはずなのに賢そうな太郎冠者と、正しいはずなのにとぼけた主の応酬が見どころです。言葉遊びの軽妙な味わいをお楽しみください。

月見座頭 (つきみざとう)

仲秋の名月の夜。座頭が河原で虫の音に聞き惚れていると、街から月見にきたという男が声をかけている。歌の詠み合いで意気投合した二人は謡いつ舞いつささやかな酒宴を楽しむ。和やかなうちに別れの挨拶をかわし、座頭は気分良く帰途に着くが、突然…。

秋の風情を楽しみ酒をくみかわす、和やかな雰囲気の前半から一転し、後半は人間の不条理な心理が顕れる佳作です。

釣針 (つりばり)

独り身の主人が、同じく妻を持たない太郎冠者と共に妻を得ようと西宮の夷に参詣すると、西門に置いてある釣針で妻を釣るよう夢のお告げを賜る。太郎冠者は「釣ろうよ、釣ろうよ」とフシ面白くかけ声をかけながら、主人の妻に続いて、数人の腰元、さらには自身の妻を釣り上げる。主人が奥へ入った後、太郎冠者は自分の妻に対面するのだが…。

主人の代わりに次から次へと女たちを釣り上げる、太郎冠者の洒脱な舞が見どころです。色とりどりの装束に身を包んだ女たちがずらりと並び、華やかな舞台をお楽しみください。



野村 万作 (のむら まんさく)

一九三一年生。重要無形文化財各個指定保持者(人間国宝)、文化功労者。祖父・故初世野村萬齋及び父・故六世野村万蔵に師事。三歳で初舞台。早稲田大学文学部卒業。「万作の会」主宰。軽妙洒脱かつ品格ある芸で、国内外で狂言普及に貢献。ハワイ大・ワシントン大では客員教授を務める。秘劇『釣狐』に長年取り組み、その演技で芸術祭大賞を受賞。他、紀伊國屋演劇賞、日本芸術院賞、紫綬褒章、坪内逍遙大賞、朝日賞、長谷川伸賞、旭日小綬章、中日文化賞等受賞歴多数。〇二年早稲田大学芸術功労者、〇八年練馬区名誉区民。『月に憑かれたピエロ』『子午線の祀り』『法螺貝』等、狂言師として新たな試みにもしばしば取り組み、現在に至る狂言隆盛の礎を築く。後進の指導にも定評がある。著書に『太郎冠者を生きる』(白水社UPブックス)、『狂言三人三様・野村万作の巻』(岩波書店)等。練馬文化センター名誉館長。



野村 萬齋 (のむら まんさい)

一九六六年生。祖父・故六世野村万蔵及び父・野村万作に師事。重要無形文化財総合指定者。三歳で初舞台。東京芸術大学音楽学部卒業。「狂言こざる乃座」主宰。国内外で多数の狂言・能公演に出演する一方、現代劇や映画・テレビドラマの主演、『敦・NHK月記・名人伝』『子午線の祀り』等古典の技法を駆使した作品の演出、NHK「ほんごであそぼ」に出演する等幅広く活躍。九四年に文化庁芸術家在外研修制度により渡英。芸術祭新人賞・優秀賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、朝日舞台芸術賞、紀伊國屋演劇賞、毎日芸術賞千田是也賞等受賞多数。著書に『萬齋でござる』『MANSAI』(解体新書)(朝日新聞出版)、『狂言サイボーグ』(文春文庫)等。世田谷パブリックシアター芸術監督。オリンピック・パラリンピック東京2020開会式・閉会式チーフ・エグゼクティブ・クリエイティブ・ディレクター。



石田 幸雄 (いしだ ゆきお)

一九四九年生。野村万作に師事。重要無形文化財総合指定者。既に数多くの優れた舞台歴を持つ野村家の重要な演者。大曲の『三番叟』『釣狐』『花子』を既に初演。国内外で狂言・能公演に多数参加、普及に貢献している。〇六年「雙ノ会」で芸術祭大賞、一一年法政大学観世寿夫賞受賞。大胆かつ緻密な演技で、古典はもとより『国盗人』等新しい試みの舞台でも存在感を見せる。普及公演での的確な解説にも定評がある。学習院大学非常勤講師。



送迎プラン

- JR新山口駅→ルネッサながと
- 山口地区自宅→ルネッサながと
- 山口宇部空港→ルネッサながと
- 詳しくは、ルネッサながとへお問合せ頂くかホームページをご覧ください。



湯ったり観劇プラン 2月11日(月・祝)泊限定

- 各旅館・ホテルへの宿泊予約と同時に、公演チケット(1階席)を手配いたします。
- 湯本温泉、油谷湾温泉、湯免温泉、萩温泉の10の宿泊施設からお選び頂けます。
- 1月20日(日)まで受付中! ※定員に達し次第締切
- お申込は、各宿泊施設へお願いいたします。
- 詳しくは、ルネッサながとへお問い合わせ頂くか、ホームページをご覧ください。



おもてなし企画

呈茶、箏演奏、物産品の販売などでお客様をお迎えいたします。またお着物で来場されたお客様にルネッサながと オリジナル チケットホルダー をプレゼント!